

報道機関各位

熊本大学

熊本大学への多額の寄附に対して、甲斐原守夫氏が、紺綬褒章を受章されました。
～優秀な学生への奨学金として今後も有効活用いたします～

本学（熊本大学基金）は、甲斐原守夫氏（昭和35年熊本大学薬学部卒、（株）宝生薬局代表取締役）から、平成23年度から毎年360万円、10年間の寄附の申し出を受け、現在1800万円の寄附をいただいています。

本学薬学部では、この寄附金を優秀な学生が勉学に集中できるよう有効に活用するため、奨学金（注1）として学生に支給しています。

この寄附の功績により、甲斐原氏が平成27年3月28日に紺綬褒章（注2）を受章されたため、6月29日に原田熊本大学長、高濱薬学部同窓会長、甲斐薬学部長等が出席して、紺綬褒章伝達式を執り行いました。

事後になりましたが、甲斐原氏の本学に対する顕著な功績をあらためてご案内いたします。今後も、優秀な学生に対する本学独自の奨学金として有効活用していく所存です。

なお、この件について、取材を希望される場合は、下記お問い合わせ先までご一報願います。

（注1）「熊薬125周年記念甲斐原守夫奨学金」

甲斐原守夫氏の寄附金により平成23年度から創設した本学独自の奨学金制度です。

支給対象者は、薬学研究者を目指し、薬学部において特に優れた成績で入学した者の中から5名を上限に選考し、決定します。入学時に入学一時金25万円、奨学金2万円を、薬学科は6年間、創薬・生命薬科学科は4年間毎月支給します。平成27年度は10名の学生に支給しています。（平成23年度から合計14名に支給）

（注2）内閣府では、公益のために私財（500万円以上）の寄附した方を、紺綬褒章の授与対象としています。

【お問い合わせ先】

熊本大学薬学部 事務担当 角崎康弘

TEL:096-371-4115

E-mail:y-sumisaki@jimu.kumamoto-u.ac.jp